

事業番号	09 04 05	<b>事業改善シート（令和4年度実施事業分）</b>				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課				
		実施期間	H24 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp				
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係									
重点目標	①労働生産性								
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進								

### 1 現状と課題

- ・本県のきのこは、生産量全国1位の品目を有するなど、全国有数のきのこ生産県であるが、年間平均価格が安値で推移していることや資材費の高止まりによりきのこ生産者の経営はひっ迫している。
- ・薬草は、生薬メーカーから国内産の生薬原料の需要が高まる中で、薬草生産に取り組む動きが拡大傾向にあるものの、産地における生産体制づくり等が不十分であるなどの課題がある。

### 2 事業目的

- ・きのこ振興方針に基づく計画的な生産出荷の推進や需要拡大のためのPR、また、市場価格下落時に交付される補てん金の資金造成により、きのこ生産者の経営安定を図り、全国有数の産地の維持を目指す。
- ・薬草の栽培技術の普及を図るとともに、需要のある薬草種苗の安定供給体制及び薬草の生産体制を整備・構築し、実需者の要望に応えられる薬草産地づくりを目指す。

### 3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

**①きのこ経営安定化支援事業**

- ・きのこの市場販売価格下落時に支払われる生産者補給金、また、きのこの市場販売価格を維持するための出荷調整経費の交付に必要な資金を予め造成
- ・生産振興のため、JA・市町村・県の指導担当者を対象に研修会を開催

**②きのこ培地資材価格高騰緊急対策事業**

- ・きのこ生産者の経営における負担軽減を図るため、培地資材購入経費に係る増加分の一部を支援

**③薬草栽培推進事業**

- ・産地化を推進するため、県内の先進的な薬草生産者の事例紹介や、栽培技術を習得する研修会を開催

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績	実績	実績	推移	実績	推移			
①	きのこ資金造成の造成率	%	100	100	→	100	→	100	達成	きのこ経営の下支えに必要な最低条件を確保する目標として設定。セーフティネットを確実に造成するため、100%を目標値とした。	
②	薬草推進品目の維持定着数	品目	—	—	—	8	—	8	達成	近年の定着数を踏まえた上での目標として設定	

### 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	0	29,969	435,922	465,891	11,879	417,133	0.3
R3年度	0	30,112	0	30,112	12,022	29,759	0.3
R2年度	0	30,173	△474	29,699	11,595	29,189	0.3

事業番号	09 04 05	事業改善シート（令和4年度実施事業分）			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	特産振興事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課		

## 6 主な取組実績と成果

### ①きのご経営安定化支援事業

- ・出荷調整及び生産安定のための資金は造成され、きのご生産者の経営安定に資することができた。
- ・生産現場の異物混入や労働安全に関する研修会を、指導者を対象に計1回開催し、衛生管理や安全安心なきのご栽培に対する意識の醸成が図れた。
- ・きのご生産振興のため、JA・市町村・県の指導担当者を対象に研修会を計1回開催し、次年度振興方針の共有を図ることができた。



きのご指導者を対象とした研修会の実施

### ②きのご培地資材価格高騰緊急対策事業

- ・培地資材価格高騰の影響を受ける県内きのご生産者の事業継続を支援するため、培地資材費の一部を助成し、生産者の負担軽減を図ることができた。

### ③薬草栽培推進事業

- ・需要があるが入手困難な薬草3品目について保護増殖し、生産者へ供給を行うことができた。

## 7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	きのご資金造成の造成率	R3年度推移	→	R4年度推移	→	達成状況	達成
近年の需要期における価格安の状況から、価格下落時のセーフティーネットとなる資金造成の重要度は増しており、全農と連携をとり、計画通り資金造成率100%を達成することができた。							
指標②	薬草推進品目の維持定着数	R3年度推移	-	R4年度推移	-	達成状況	達成
薬草種苗を保護増殖し、生産者へ供給を行った結果、推進品目のうち8品目が生産され目標を達成した。							

## 8 今後の事業の方向性

### (1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・資材価格の高騰、販売価格の下落等、きのご経営を取り巻く環境は依然として厳しく、価格差補てん金の交付に必要な資金造成を今後も現行通り継続する。
- ・薬草栽培の定着や拡大のために、さらなる収益性や栽培技術の向上、種苗の安定供給体制及び生産体制の整備・確立が必要。

### (2) 翌年度以降の事業改善の方策

- ・価格安定事業については、状況を把握しながら適切な対応を継続する。
- ・薬草栽培マニュアルによる推奨品目の栽培技術の普及を図る。また、推進品目の再検討を行い、薬草生産組織については、産地の発展に向け引き続き育成を進めていく。

事業番号	09 04 05	<b>細事業一覧（令和4年度実施事業分）</b>	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	<b>特産振興事業</b>		部局	農政部	課・室	園芸畜産課

細事業No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	<b>きのこ経営安定化支援事業</b>		28,873 千円	29,498 千円	28,848 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	きのこ生産安定資金の造成	補助金	きのこの市場価格下落時に補てん金を交付するため、必要な資金造成を支援 補助金額 28,760千円		
2	きのこ生産振興研修会の開催	直接	きのこ生産振興のため、きのこ振興方針の策定、指導者向けの技術向上・異物混入対策などの研修会を開催 研修会の開催 1回		
3	きのこ需要創出の推進	直接	技術・財務・労務の一体的な経営マネジメント能力を持ったきのこ経営者の育成に向けた支援を行い、きのこ経営の安定化と農業所得の向上を図った。 検討会の開催 2回		

細事業No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	<b>薬草栽培推進事業</b>		316 千円	261 千円	263 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	薬草種苗供給体制の整備	直接	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、種苗生産のための原種の保護及び増殖を実施 薬草の増殖数 3品目		
2	薬草生産技術の向上及び生産者の育成	直接	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、ほ場見学会、薬草栽培研修会等を開催 研修会等の開催 0回（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため）		

細事業No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
3	<b>きのこ培地資材価格高騰緊急対策事業</b>		0 千円	0 千円	388,022 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	きのこ培地資材高騰に対する支援事業	補助金	県内きのこ生産者に対し、培地資材費の価格高騰分の一部を助成 培地資材費価格高騰への助成 306件		

細事業No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
4	<b>きのこ類生産資材高騰対策事業</b>		0 千円	0 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	きのこ包装資材高騰に対する支援事業	補助金	県内きのこ生産者に対し、包装資材費の価格高騰分の一部を助成 令和4年度補正、令和5年度繰越事業		